

# 図書館通信 10月

土浦湖北高校図書館

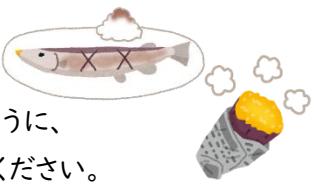
教室掲示

さわやかな季節がやってきました。

秋と言えば、「スポーツの秋」「食欲の秋」「読書の秋」という言葉があるように、何をやるにも良い季節ではないでしょうか。ぜひ、「秋」を十分に楽しんでください。さて、今回は作家の描く「秋」をご紹介します。

「日暮れの迫った原っぱには、肌寒い風が吹いていた。草の先は勢いをなくし、夏の面影はもうどこにもない。だれも採るものない柿の実が、夕日と同じ色をしてゆれている。」

三浦しおん『風が強く吹いている』より



## 図書館利用案内

- 開館時間 8:30~16:45 [長期休業中は 8:30~16:00]
- 本を借りる時は? カウンターの係に本を渡して下さい。バーコードで簡単に手続きできます。

貸出冊数 一回 5冊まで

貸出期間 2週間

本のリクエスト随時受付中  
※コミック類はリクエスト停止中です。

## 図書委員のおすすめ本

~2年図書委員より~

### 坪田 信貴 『人間は9タイプ』 (KADOKAWA)

この本は多種多様な人たちと接する時に、この人はどんなタイプでどう接すればいいかやどんな行動に対して嫌がっているかが書かれている本です。友達関係が難しいと考える人にも、自分がどんなタイプかがよくわかる本なのでぜひ一度読んでみてください。

本書は“ビリギャル”(学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話)の著者の作品です。長年続けてきた心理学と教育現場での実践ノウハウの成果を余すところなくつづっています。



### 朝倉 秋成 『六人の嘘つきな大学生』 (KADOKAWA)

IT企業の最終選考に残った主人公の波多野祥吾は、他の五人の学生とともに一ヶ月で最高のチームを作り上げるという課題に挑むことに。うまくいえば六人全員に内定が出るはずですが、突如「六人の内定者から一人選ぶ」ことに最終課題が変更されます。内定をかけた議論が進む中、発見された六通の封筒。そこには「〇〇は人殺し」という告発文が入っていて... 続きは...ぜひ読んでみてください。



## 新着本紹介

これ以外にも話題の本がたくさん入っています。ぜひ新着本コーナーを覗いてみてください。

No	書名	著者	No	書名	著者
1	さみしい夜のページをめくれ	古賀史健	21	読解力は最強の知性である	山口拓朗
2	桜が散っても	森沢明夫	22	シン読解力	新井紀子
3	あいては人か 話が通じないと きワニかもしれません	レーナ・スコ ーゲホルム	23	池上彰の世界の見方	池上彰
4	どう生きるか 18歳からの倫理	川原茂雄	24	「数字がこわい」がなくなる 本	堀口智之
5	うさぎになった日	村中李衣	25	半分論	村上信五
6	謎の香りはパン屋から	土屋うさぎ	26	頭に来てもアホとは戦うな!	田村耕太郎
7	僕たちの箱根駅伝	池井戸潤	27	ゆるストイック	佐藤航陽
8	17歳のときに知りたかった受験 のこと、人生のこと。	びーやま	28	西洋の敗北	エマニュエル・ トッド
9	極上のひとり旅	山口由美	29	60歳からの仕事の壁	和田秀樹
10	今夜はジビエ	小川糸	30	102歳、一人暮らし。	石井哲代
11	小鳥とリムジン	小川糸	31	アゲもん	稻田豊史
12	ツミデミック	一穂ミチ	32	10秒で人生が変わる100の魔 法の質問	マツダミヒロ
13	メント・ヴィータ	藤原新也	33	アメリカのイスラーム観	宮田律
14	うっかり自転車で日本一周して いた	河瀬敏樹	34	「うまく雑談できる人」と 「できない人」の習慣	松橋良紀
15	晴れたらいいね	藤岡陽子	35	高校数学の美しい物語	難波博之
16	老害の人	内館牧子	36	うまくダメな写真とヘタだ けどいい写真	幡野広志
17	冤罪を晴らす!	前田和男	37	土と生命の46億年史	藤井一至
18	遺言	森永卓郎	38	天気予報はなぜ当たるよう になったのか	長谷川直之
19	発言禁止	森永卓郎	39	堀江貴文のchatGPT大全	堀江貴文
20	ブラック郵便局	塩田武士 江川紹子	40	はじめての生成AI ChatGPT「超」時短術	安達恵利子

## 今月のトピック ~2025年 ノーベル文学賞 発表~

今年の受賞者はハンガリーの作家、クラスナホルカイ・ラースロー氏でした。毎年、有力候補として期待される村上春樹氏は残念ながら受賞を逃しました。

日本人では、1968年に川端康成氏、1994年に大江健三郎氏が、また、2017年には日系イギリス人作家として、カズオ・イシグロ氏が受賞しています。

毎年、10月初旬の木曜日はワクワクしますね。

世界の終りと  
ハードボイルド  
ワンダーランド



村上春樹

村上春樹、80年代の記念碑的長編!

新刊